

2026 年 8 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社 Laboro. AI
代表者名 代表取締役 CEO 椎橋 徹夫
(コード番号：5586 東証グロース市場)
問合せ先 執行役員 CFO 谷山 太郎
(TEL 03-6280-6564)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026 年 8 月 13 日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、2025 年 11 月 12 日に開示しました 2026 年 9 月期の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2026 年通期の連結業績予想数値の修正（2025 年 10 月 1 日～2026 年 9 月 30 日）

	連結売上高	連 結 営 業 利益	連 結 経 常 利益	親会社株主 に帰属する 当期純利益	1 株当たり 連結当期純 利益
前回発表予想（A）	百万円 2,486	百万円 294	百万円 294	百万円 201	円 銭 12.63
今回修正予想（B）	百万円 2,578	百万円 380	百万円 384	百万円 268	円 銭 16.85
増 減 額（B－A）	百万円 91	百万円 85	百万円 89	百万円 66	円 銭 －
増 減 率（ ％ ）	4%	29%	30%	33%	－

2. 修正の理由

売上高及び営業利益の見込みにつきましては、その主要な構成はカスタム AI ソリューション事業によるものとなっております。当事業において、顧客の堅調な DX 需要を捉え、営業活動が順調に進捗したことで、新規顧客件数は第 3 四半期累計で 12 社となるとともに、既存顧客との継続の取組みも進捗し、売上が堅調に推移しました。これにより、売上高は 2025 年 11 月 12 日に開示した予想を 4%上回る見込みとなっております。また、積極的な生成 AI 活用等を通じ、プロジェクトの執行を担うフロントメンバーの業務生産性向上が見られました。この結果、期初想定していた採用・体制拡大の必要性よりも少ない人員数でも同様の売上達成が見込まれるため、コストの大宗を占める人件費および採用研修費が期初計画を下回る見込みです。これにより、営業利益は 2025 年 11 月 12 日の予想を 29%上回る見込みとなっております。

なお、システム開発事業につきましては、売上高/営業利益は 2025 年 11 月 12 日の予想から大きく乖離することはなく着地する見込みです。

経常利益、当期純利益につきましては、上記の通り営業利益が期初想定を上回る形で進捗したことに伴い、2025 年 11 月 12 日の予想を上回る見込みとなっております。

以上の結果、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益は 2025 年 11 月 12 日の予想を上回る見通しと

なりましたので、通期の業績予想を修正いたします。

（注）上記の業績予想につきまして、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて判断したものであり、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上